

平成 18 年度 予算のあらまし

一般会計の当初予算について

平成 18 年度の一般会計の予算額は、「豊かで住みよい活力あふれるまちづくり」「心豊かな人にやさしいまちづくり」の 2 つを基本目標とし、

- (1) 「誰もが希望を持ち、住んで良かったと思えるまちづくり」
- (2) 「立地環境を活かし、均衡の取れた快適なまちづくり」
- (3) 「産業の盛んな活力あふれるまちづくり」
- (4) 「少子高齢社会に対応できる健康で安心のまちづくり」
- (5) 「次代を担う青少年の育成を目指す、教育と文化のまちづくり」
- (6) 「町民総参加のまちづくり」

の 6 項目の主要施策を実現すべく、地方財政計画に配慮しつつ編成しました。一般会計の予算額は 36 億 6,000 万円で、前年度比 1 億 5,000 万円、3.9%の減となっています。

歳入総額：36 億 6,000 万円

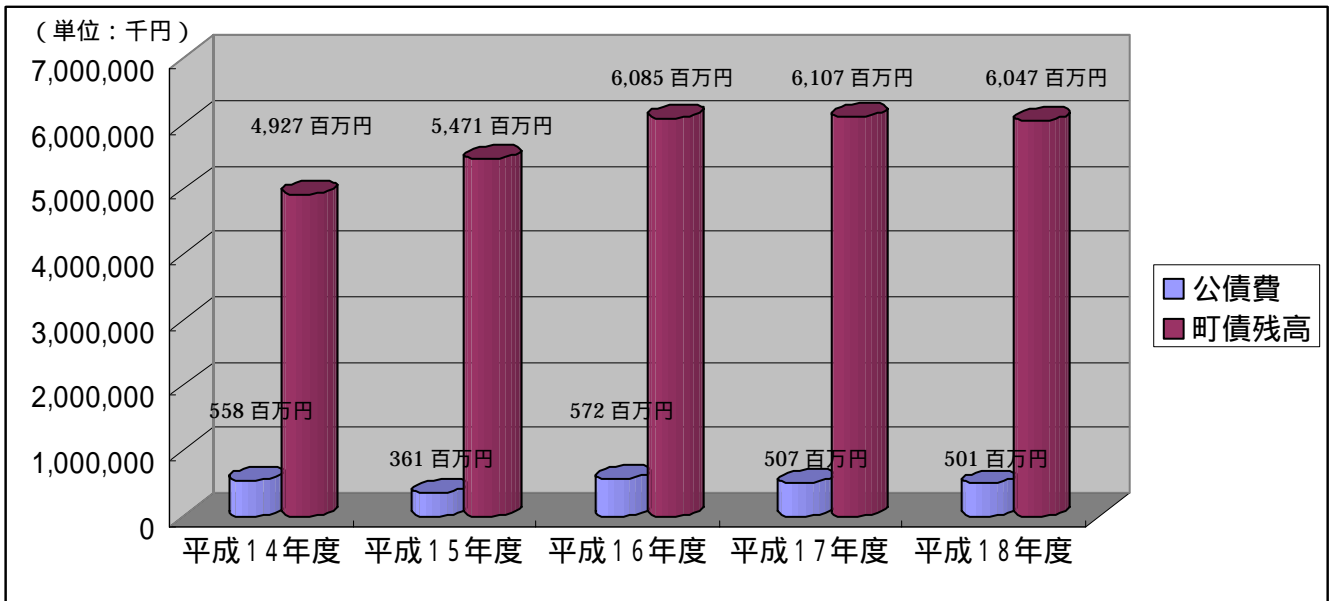
自主財源 (34.2%)	内 訳	町税	8 億 5,579 万 2 千円	23.4%
		繰入金	2 億 4,026 万 8 千円	6.5%
		使用料及び手数料	6,514 万 1 千円	1.8%
		諸収入	4,300 万 3 千円	1.2%
		分担金及び負担金	2,524 万 1 千円	0.7%
		繰越金、財産収入、寄附金	2,277 万 7 千円	0.6%
依存財源 (65.8%)	内 訳	地方交付税	15 億円	41.0%
		町債	3 億 1,520 万円	8.6%
		地方譲与税	1 億 7,500 万円	4.8%
		国庫支出金	1 億 3,605 万 2 千円	3.7%
		県支出金	1 億 2,572 万 5 千円	3.4%
		各種交付金(地方消費税、自動車取得税、地方特例、利子割、株式譲渡所得割、交通安全、ゴルフ場利用税、配当割)	1 億 5,580 万 1 千円	4.3%

歳出総額：36 億 6,000 万円

民生費	7 億 1,326 万 1 千円	19.5%
衛生費	6 億 840 万 3 千円	16.6%
総務費	5 億 5,126 万 2 千円	15.1%
公債費	5 億 111 万円	13.7%
教育費	3 億 8,617 万 7 千円	10.6%
土木費	3 億 4,657 万 6 千円	9.5%
農林水産業費	2 億 3,832 万 9 千円	6.5%
消防費	1 億 8,898 万 3 千円	5.2%
議会費	9,049 万 4 千円	2.5%
その他	3,091 万 3 千円	0.8%

その他（商工費・労働費）

町債残高・公債費負担の推移



14年度～17年度は決算、18年度は見込みです。

特別会計・水道事業会計等の収支決算

会計区分		当初予算	増減率
特別会計	山長育英財産管理	66万円	0.0%
	給食センター	7,920万円	6.5%
	大木戸財産区	16万円	23.1%
	入山財産区	356万円	37.5%
	藤田財産区	49万円	172.2%
	公共下水道事業	2億7,820万円	16.0%
	老人保健	10億5,488万6千円	6.2%
	国民健康保険	10億4,400万円	0.4%
	介護保険	6億6,626万3千円	12.6%
	土地開発事業	1億9,400万円	0.0%
	湧水対策施設	530万円	5.4%
	貝田簡易水道	800万円	10.1%
	計	33億8,731万円	1.6%
石母田財産区一般会計		13万円	51.9%
水道事業会計		3億1,364万7千円	20.9%

水道事業は、収益的支出と資本的支出の合計額。